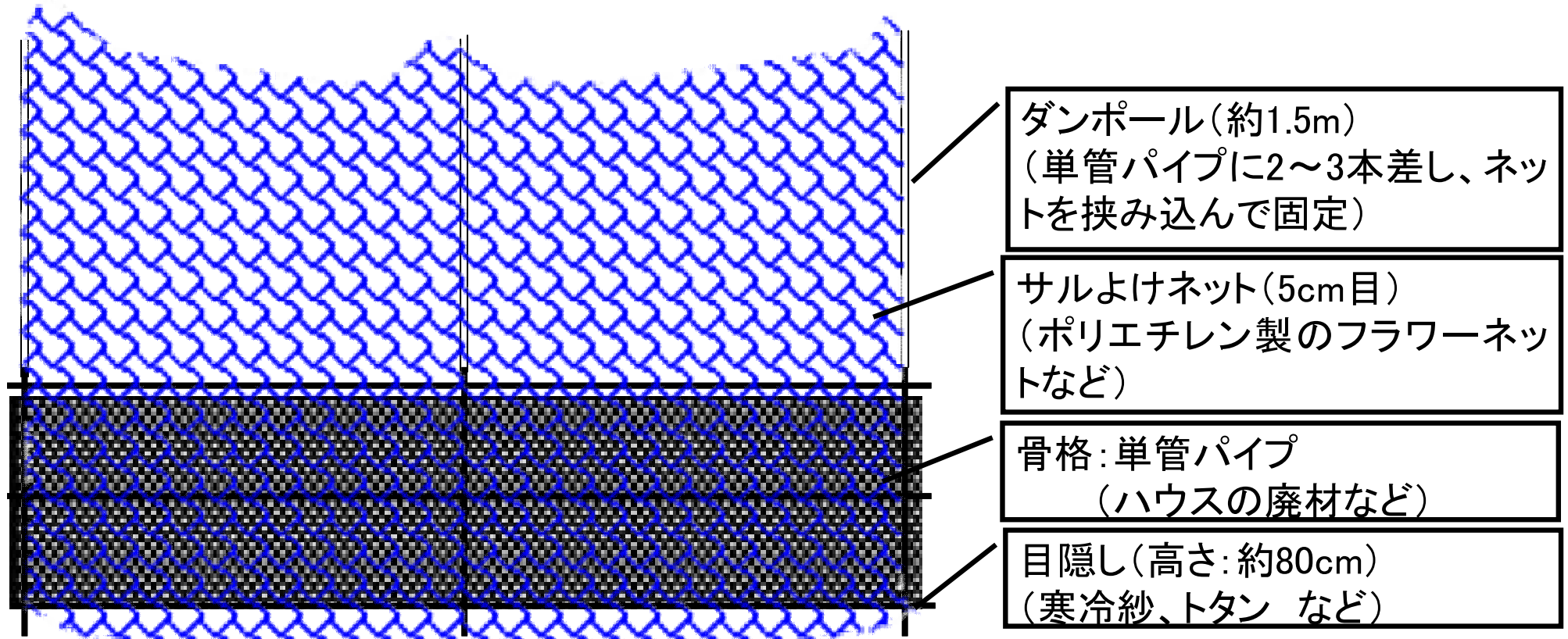


猿落君(えんらくくん)

		価格
対象鳥獣	ニホンザル 工夫をすれば、イノシシ、ニホンジカ	平地に100m設置した場合 1mあたりの価格 約700円/m ~
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置)	
防除方法	●煩わしさを侵入を諦めさせる柵	

基本的な構造

- 単管パイプと弾力ポールを基本骨格に防風ネットや防鳥ネットを設置する構造
- ダンポールがよくしなるため、網が不安定になり侵入しにくくなる

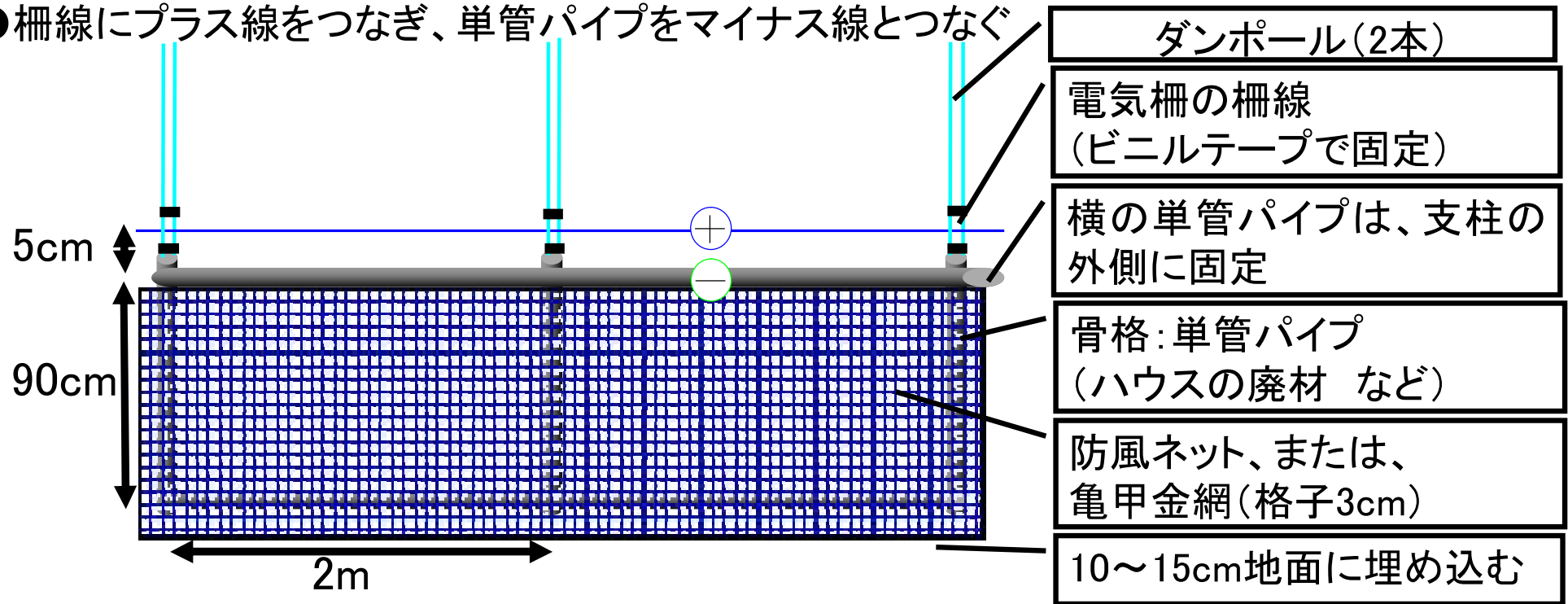


白落君 (はくらくくん)

		価格
対象鳥獣	ハクビシン、アライグマ タヌキ(下部を亀甲金網に変える)	
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置)	平地に200m設置した場合 1mあたりの価格 約350円/m ~
防除方法	●強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- アライグマやハクビシンの、よじ登って侵入する習性を活かした電気柵
(侵入するための、穴は滅多に掘らない)
- 単管パイプを基本骨格にし、下部を防风ネットや亀甲金網を設置
- ダンポール2本を単管パイプに差し込み、電気柵の柵線をはさみ、固定する
- 柵線にプラス線をつなぎ、単管パイプをマイナス線とつなぐ



獣塀君(じゅうべいくん)3号らしきもの

対象鳥獣	獣塀君1号:シカ、サル以外	価格 平地に100m設置した場合	
	獣塀君2号:サル以外		● 獣塀君1号 約 550円/m
	獣塀君3号:全獣種		● 獣塀君2号 約1,030円/m
防除柵の用途	● 侵入防止柵(個別の農地に設置)	● 獣塀君3号 約1,100円/m	
防除方法	● 強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵		

基本的な構造

● 獣塀君1号

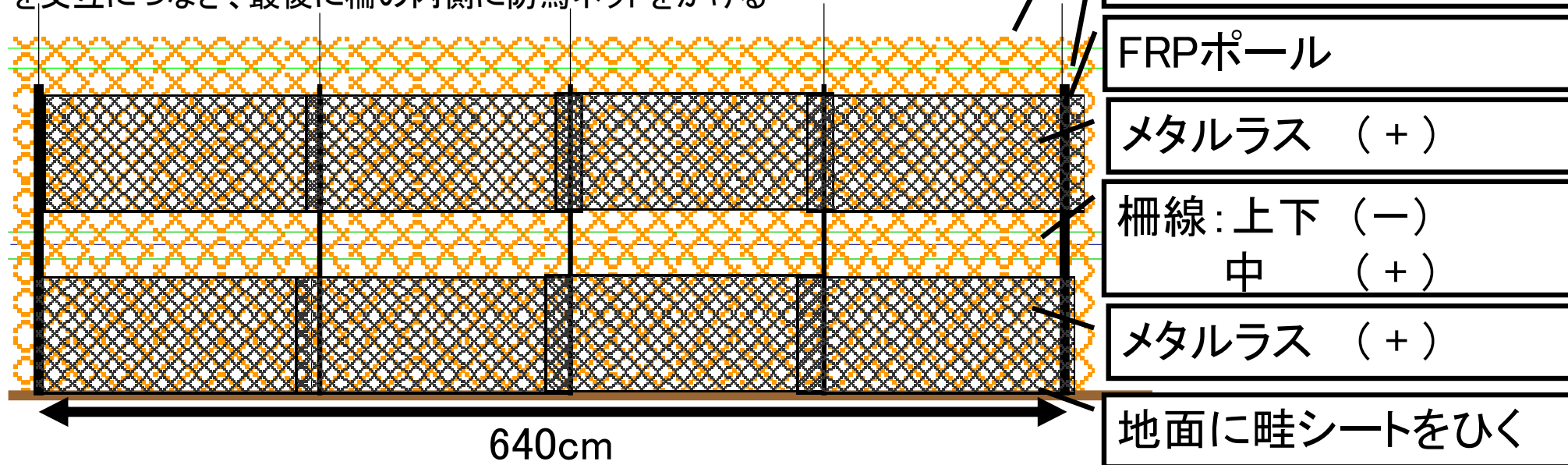
地面に畦シートを敷き、その上にメタルラスをFRPポールで固定し、メタルラスに電気を流す

● 獣塀君2号

1号の上に柵線を3本張り(上下がマイナス線、真ん中がプラス線)、さらにその上にメタルラスを固定

● 獣塀君3号

2号の最上部に、さらに柵線を複数本数張り、プラス線とマイナス線を交互につなぎ、最後に柵の内側に防鳥ネットをかける



電気柵（柵線型）

対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ、ツキノワグマ	価格 平地に500m設置した場合 ●イノシシ用2段以上： 約350円/m～ ●シカ用5段以上： 約500円/m～
防除柵の用途	●侵入防止柵（個別の農地に設置） ●すみ分け柵（集落・農地周囲に設置）	
防除方法	●強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵	

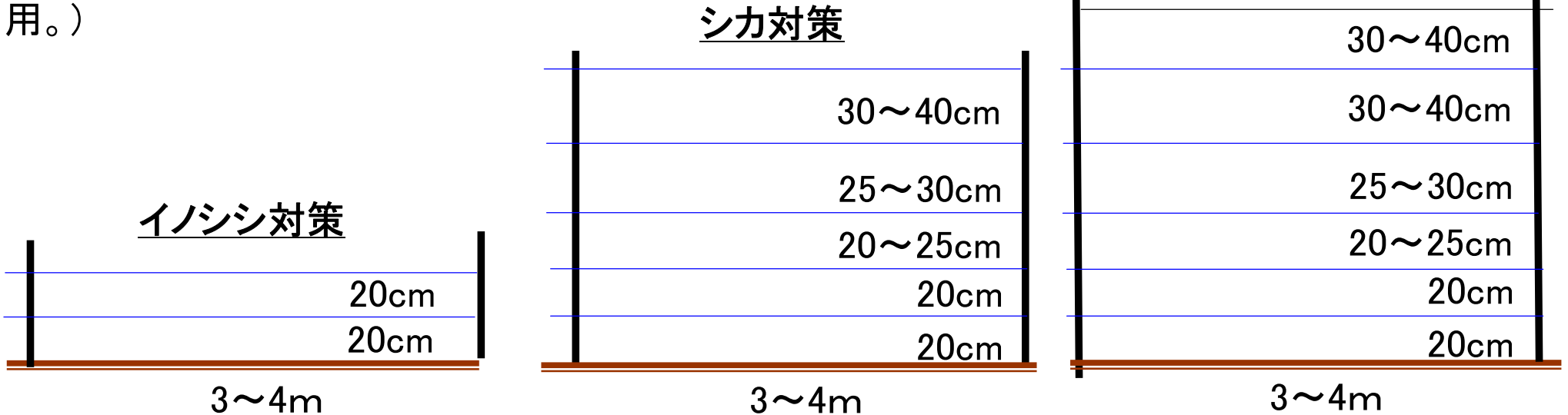
基本的な構造

- 対象鳥獣の鼻先の高さを意識して設置
- 電気の流れを意識して、設置・管理する
（電牧器 → 柵線 → 動物 → 地面 → アース → 電牧器）

- イノシシ（2段もしくは3段）
- ニホンジカ（5段以上）

（※1m50cm以上の高さの線はシカが跳ばずに触れる事はほとんど無いので、跳び越え防止には電気を通さず、ヒモやロープを使用。）

シカ対策（跳び越えられる時） （通電5段 + ひも2段）



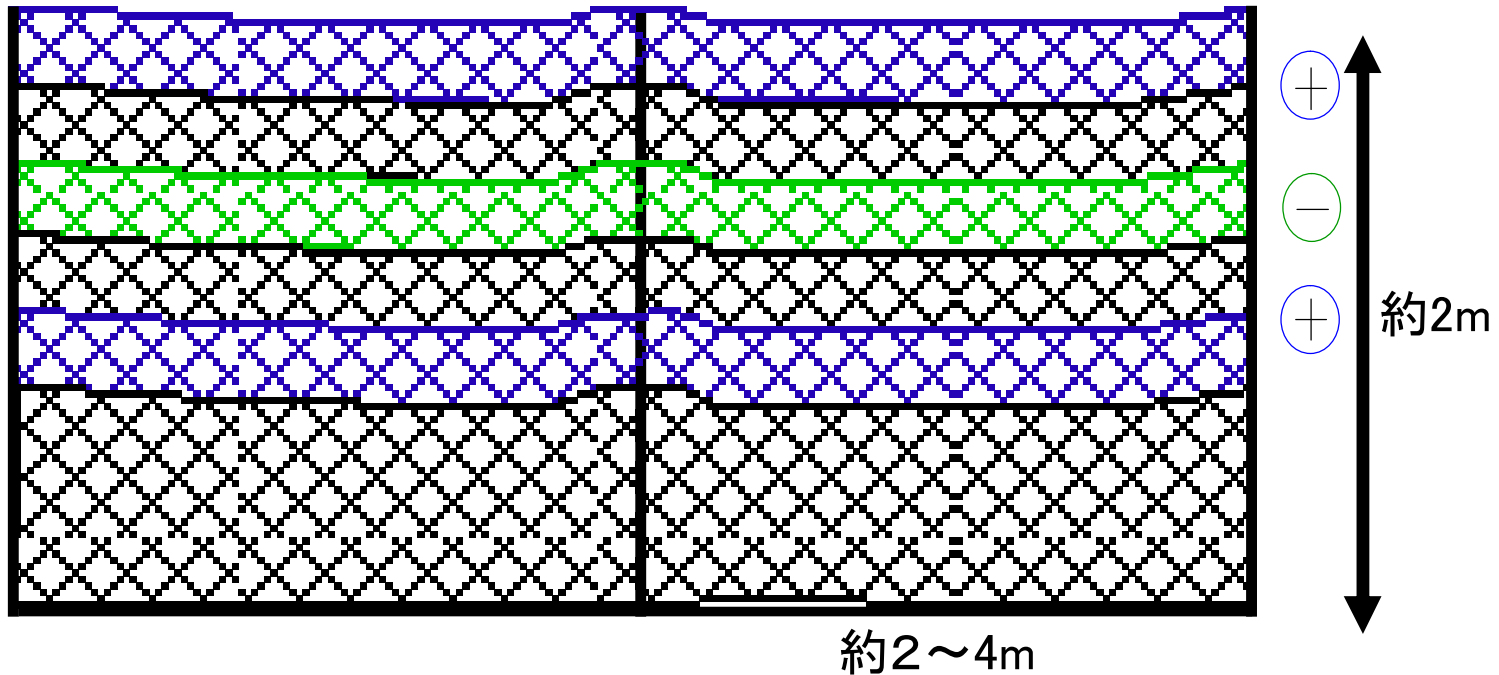
電気柵(ネット型)

		価格
対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル	平地に500m設置した場合 1,700円/m~ (※ 防草シート、バッテリーは含まない)
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置)	
防除方法	●強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- 樹脂ネットに金属線が編みこまれた段があるため、プラス線とマイナス(アース)線を配置する
- イノシシ対策を強化する場合は、下部に2段以上の電気柵(柵線型)を併設
(注: ネット部分への電気の流し方、プラス・マイナスの配置は、取り扱い業者によって異なります)

【設置の一例】

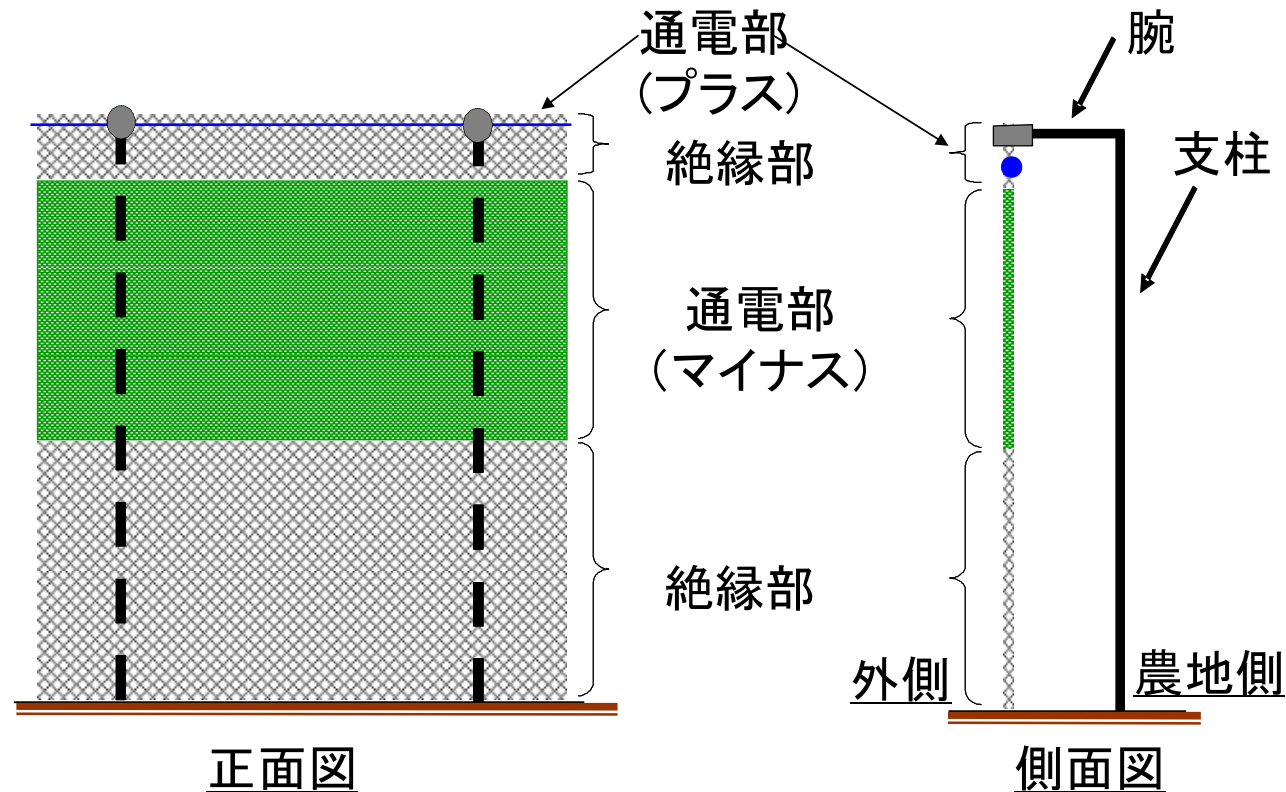


電気柵(京大方式)

		価格
対象鳥獣	ニホンザル	平地に500m設置した場合の 1mあたりの価格 2,500円/m~ (※防草シート等は含まれていません)
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置)	
防除方法	●強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- 樹脂ネットの金属線が編みこまれた段をマイナス(アース)、ネットの最上部をプラス線にする
- 支柱がL字で手前に突き出しているのので、先端に ネットを引っ掛ける



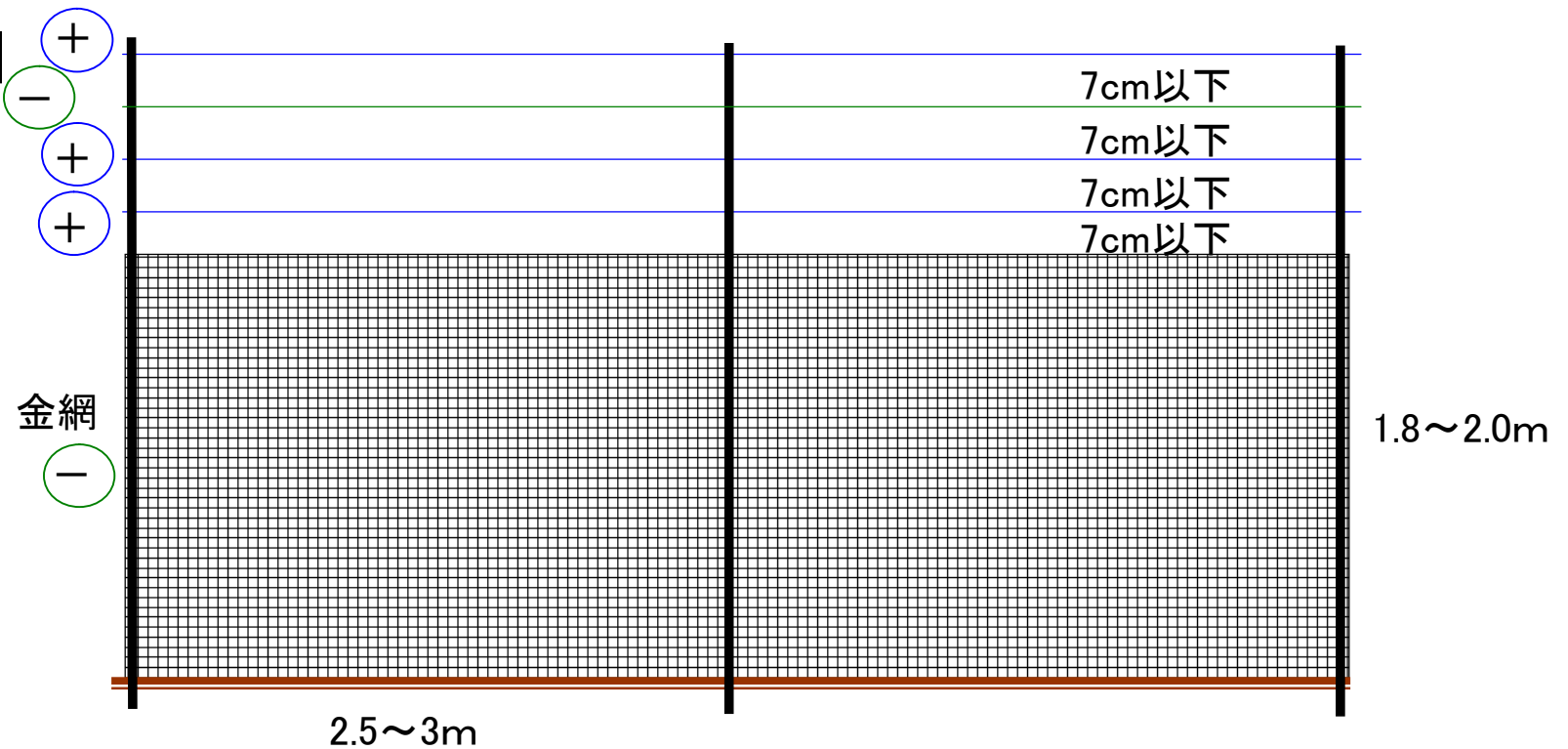
電気柵(金網電気柵)

		価格
対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル	平地で1,000m設置した場合 1mあたりの価格 4,100円/m～
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置)	
防除方法	●強い刺激を学習させて侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- 地上から1.8～2mを金網を張り、その上に柵線を複数設置する
- 柵線の間隔は5～7cm程度に保ち、電線とアース線を接続する
(上部の電線のプラス・マイナスの配置は、業者によって異なります)

【設置の一例】



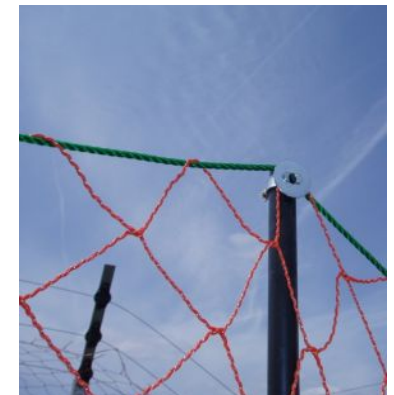
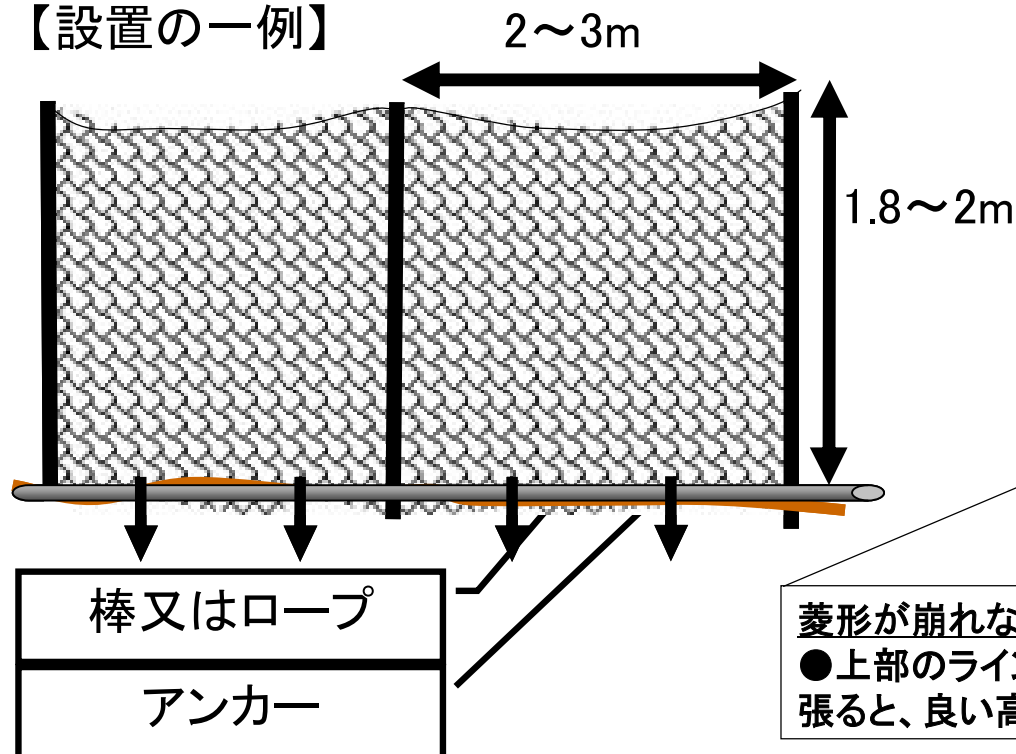
樹脂ネット

対象鳥獣	ニホンジカ	価格 平地で100m設置した場合 ●(ステンレス線入り) 1,200円/m~ ●(強力繊維入り) 1,200円/m~
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置)	
防除方法	●煩わしさで侵入を諦めさせる柵	

基本的な構造

- 高さ1.8m以上
- 引っ張りすぎず、ゆとりを持たせた設置をする。
- 支柱の外に網を垂らし、網の下部を棒又はロープと ペグ・アンカーで固定する

【設置の一例】



菱形が崩れるタイプ

- 引っ張りすぎると、下部が浮き上がるので、弛ませ気味に設置

菱形が崩れないタイプ

- 上部のラインを引っ張ると、良い高さになる。

上張ロープに通すタイプ

- 横に引っ張ると、下部が浮き上がるので、菱形が崩れない程度に張る

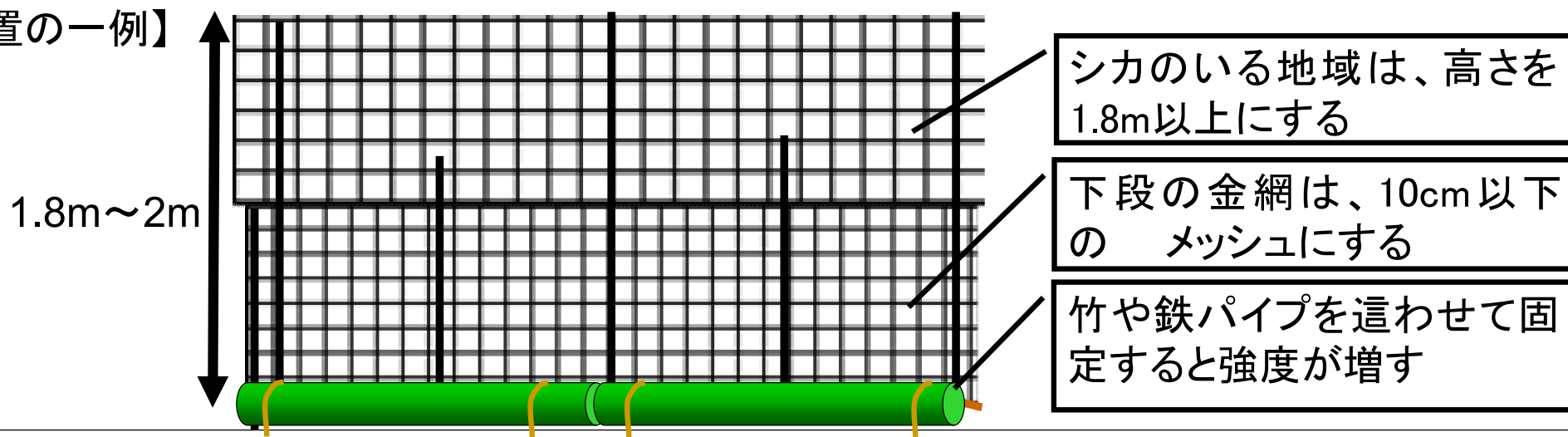
溶接金網(亜鉛メッキ)

		価格
対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ	平地に500m設置した場合 1mあたりの価格 2,400円/m～
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置)	
防除方法	●高さで強度により侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- イノシシ対策では、横置き(高さ1以上m×幅2m) (1mの場合は忍び返しにする)
- ニホンジカ対策では縦置きもしくは、2段重ね(高さ2m×幅1m)
(電気柵や樹脂ネットと併用して高さを確保することも可能)
- ワイヤーメッシュを1マス以上重ね、鉄筋や単管パイプと一緒に結わえて固定
- ワイヤーメッシュの下部は、地面に埋め込むか差し込む
(単管パイプや竹を下部に固定すると強度が増す)
- メッシュの縦線は獣側に設置
(イノシシは、縦線と横線の交点を押したり、横線を噛んで引っ張る事が多い)

【設置の一例】



金網フェンス

		価格
対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ	平地に500m設置した場合 1mあたりの価格 1,600円/m～
防除柵の用途	<ul style="list-style-type: none"> ●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置) 	
防除方法	<ul style="list-style-type: none"> ●高さ&強度により侵入を防ぐ柵 	

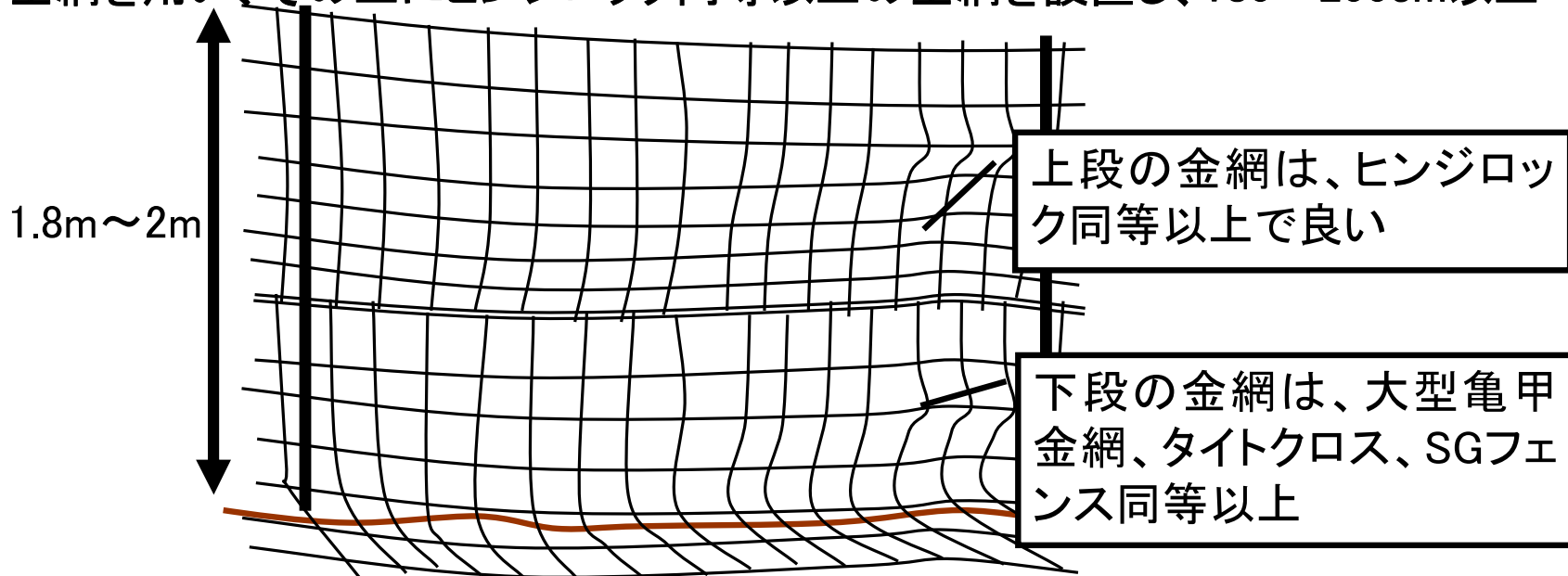
基本的な構造

●イノシシ

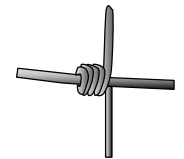
10cm以下の網目のタイトクロス、SGフェンス(Xフェンス)、大型亀甲金網同等以上の金網を用い、高さ1.2m以上

●ニホンジカ

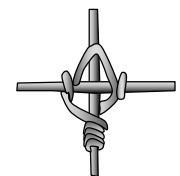
下段の金網は10cmメッシュのタイトクロス、SGフェンス、大型亀甲金網同等以上の金網を用い、その上にヒンジロック同等以上の金網を設置し、180～200cm以上



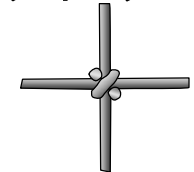
網の種類



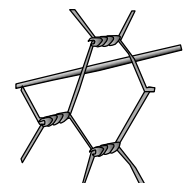
ヒンジロック



タイトクロス



SGフェンス



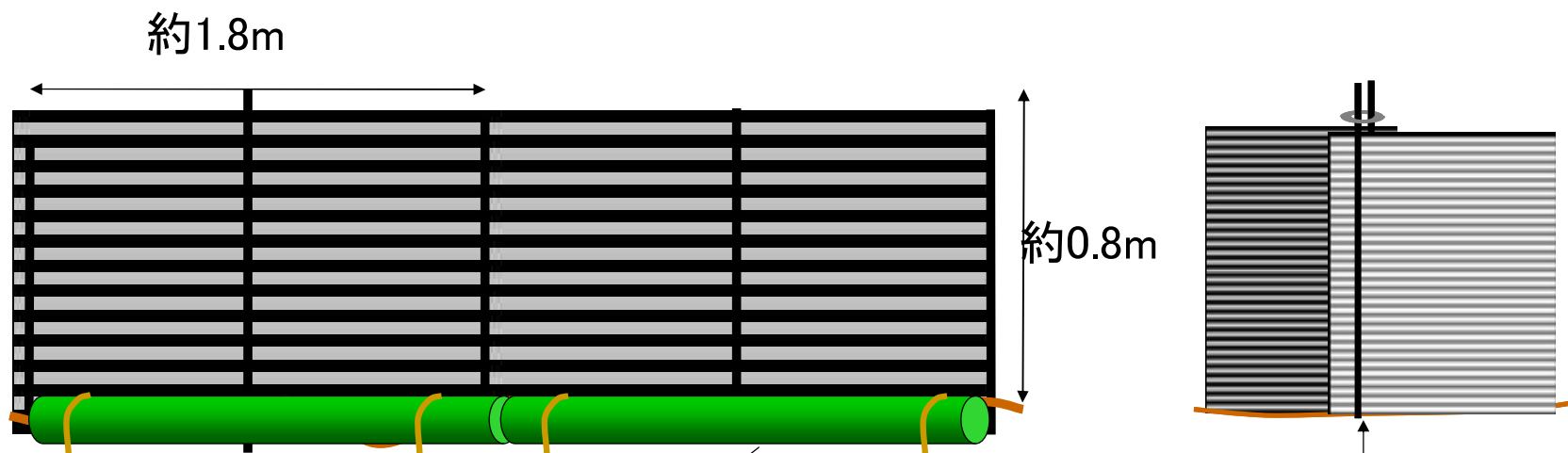
大型亀甲金網

トタン柵

		価格
対象鳥獣	イノシシ	平地に500m設置した場合 1mあたりの価格 約500円/m
防除柵の用途	●侵入防止柵(個別の農地に設置) ●すみ分け柵(集落・農地周囲に設置)	
防除方法	●視界をさえぎる事で侵入を防ぐ柵	

基本的な構造

- トタンの境目は10~20cmは重ね合わせ、鉄パイプや 鉄筋で挟み込んで固定する
- トタンと地面の隙間が無いように、地形の変化点では、トタンを多めに使用して、隙間ができないように設置する



竹や鉄パイプを這わせて固定すると強度が増す

重ね合わせ(15cm以上)棒で挟み込み、縛る